



市長らがドイツ連邦共和国大使館を訪問

駐日大使と交流の継続と深化について意見交わす

1月31日、坂村市長や石崎教育長らがドイツ連邦共和国大使館(東京都港区)を訪れ、フォン・ゲッツェ駐日大使と意見交換を行いました。市長は、2025(令和7)年に下野市とディーツヘルツタールの姉妹都市締結50周年を迎えることに触れ、「これからもさまざまなことで交流を深化させたい」と述べました。

昨年9月に下野市の中学生16名からなる派遣団がディーツヘルツタールを訪れたのに続き、3月20日から25日にかけてディーツヘルツタールの訪問団が下野市を訪れ、交流を深める予定です。



JAうつのみや苺専門部会南河内支部がみどり認定を取得

おめでとうございます

市内のいちご農家が所属するJAうつのみや苺専門部会南河内支部が、県の環境負荷低減事業活動実施計画の認定(みどり認定)を受け、市長を表敬訪問しました。

環境に配慮した農業により、農林水産業の生産力強化と持続可能性の向上を目指すこの計画について、グループとして認定を受けるのは県内初となります。同支部は今後も、堆肥を使った土づくりなどを通して、温室効果ガス排出を削減させるいちご栽培に取り組んでいくこととなります。



栃木県名誉農業士、農業士、女性農業士に認定

おめでとうございます

栃木県名誉農業士に藤沼秀男様、農業士に青柳高弘様、女性農業士に石島妙子様が認定され、1月9日、県公館での認定式において県知事から認定証書が交付されました。

藤沼様の認定は、栃木県農業士として約23年間の長きにわたり地域農業の中核的な役割を果たし、本県農業の振興に尽力された功績が認められたものです。

青柳様は地場野菜のPRに努めながら、経営改善や地域活動への貢献など、他の模範となる農業者として評価され、認定となりました。

石島様は農業経営とともに、環境保全などの地域活動及び男女共同参画の取組実践が評価され、認定となりました。



藤沼様



石島様

青柳様